

バレーボール競技(知的障害部門)申し合わせ事項

開催日:5月28日(日)

会 場:駒沢オリンピック公園総合運動場 体育館

競技規則

本項に定める以外は、平成29年度公益財団法人日本障がい者スポーツ協会編「全国障害者スポーツ大会競技規則」により行う。

競技上の規定および注意事項

- (1) 公益財団法人日本バレーボール協会競技規則による。
- (2) 得点は25点のラリーポイント制とする。
- (3) リベロ制を導入する。但し、採用については各チームの判断による。
- (4) ゲームは3セットマッチとし、2セット先取したチームを勝ちとする。
- (5) その他、競技規則に関する打ち合わせは大会当日の監督者会議で行う。
- (6) ネットの高さは男子2m30cm、女子2m15cmとする。
- (7) 競技は6人制で行う。使用球は、検定5号球人工皮革（男子：モルテンV5M5000、女子：ミカサMVA300）とする。
- (8) タイムについては、テクニカルタイムアウトは適用せず、各セットにつき各チーム最大2回のタイムアウトを要求することができるものとする。
- (9) 組み合わせ抽選は、大会当日の監督者会議で行う。
- (10) スタッフについて
 - ①スタッフは、監督、コーチ、マネージャーの各1名とする。
 - ②監督、コーチ、マネージャーの服装は統一すること。また、ハーフパンツ等丈の短い物は認めない。
 - ③監督、コーチ、マネージャーは、学校チームの場合は、原則として学校の教員等であること。社会人チームについては、そのチームの関係者であればよい。

※大会プログラムは、事前に発送する。